

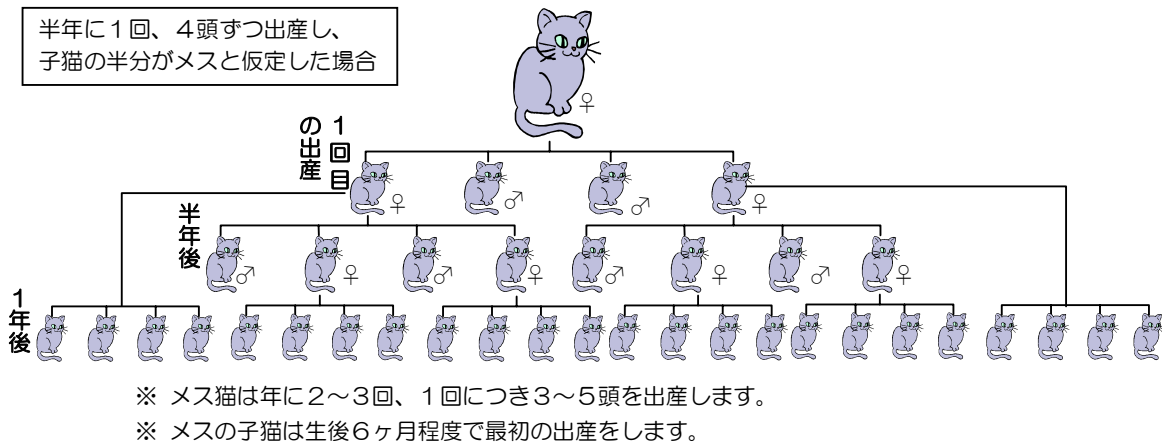
# 猫派の方へ おねがい

**わたしは猫派、**という方へ。

元気に遊びまわったり、いたずらしたり、愛らしい猫の姿は私たちの心を和ませてくれます。しかし、猫のフンなどで悩まされている方も多く、地域トラブルになっている場合もあります。猫を飼っている方、これから飼おうとしている方は、猫が地域で嫌われ者にならないよう、ぜひ以下のことにご配慮ください。

## とにかく去勢・不妊手術を！

去勢・不妊手術をしないと、異性を求めて大声で鳴くなどにより、**飼育が非常に困難**になります。屋内で飼育しきれずに外に出したり、猫が異性を求めて逃げ出したりすると、外で子供を作ってしまいます（猫の妊娠率はほぼ100%）。  
下図のとおり、猫は繁殖力が強く、**いったん外で猫が生まれると、地域は猫だらけ**になります。



**「うちの猫はオスだから手術は不要」**というご意見もありますが・・・。

前述のように、発情期に大声で鳴き、飼育が困難になります。また、屋外に逃げてメスを妊娠させ、飼い主のいない猫（野良猫）が増える原因になります。**オスも手術が必要です。**

**「手術なんて可哀想」**というご意見もありますが・・・。

繁殖期に交尾できないことは、動物にとって大きな**ストレス**となります。手術をすれば、愛猫は繁殖のストレスを感じずに、快適に生活できるようになります。

また、未手術の猫が外に出て交尾すると、地域が猫だらけになります。屋外で生まれた子猫は、**カラスに食べられたり、交通事故に遭う**など、過酷な運命が待っています。

飼い主のいない猫（野良猫）の多くが、病気や交通事故などで、**4〜5年で死亡**すると言われています（飼い猫の一般的な寿命は15年程度）。

**猫を愛すればこそ、去勢・不妊手術は欠かせません。**



## 完全屋内飼育を！

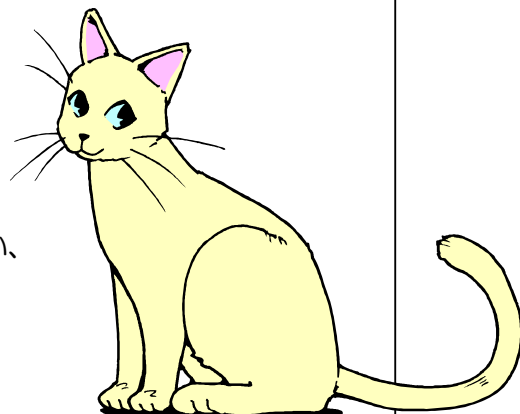
「猫は外で自由に暮らすのが一番」という考えを耳にすることがありますが、そうではありません。

### 外の世界は危険がいっぱいです。

- ① 飼い主のいない猫（野良猫）から様々な病気をうつされます。
- ② 交通事故で死ぬ猫が後を絶ちません。
- ③ 近隣の庭でフンをするなど、近所に迷惑をかけてしまい、町の嫌われ者になります。

猫は、屋内飼育に十分適応できる動物です。

大切な猫のため、屋内だけで飼いましょう。



## 迷子猫にならないために

保健所には、「猫がいなくなりました」という電話が多くかかってきます。しかし、名札などの目印のない場合は、飼い主のいない猫（野良猫）と区別がつかみませんので、発見されることは非常にまれです。

東京都動物愛護相談センター（動物収容施設）では、外をウロウロしている猫は原則として引き取りませんので、迷子猫の大半が野良猫化してしまっていると思われます。

そのようなことにならないよう、

猫に名札などの目印を付けておきましょう。



## 災害に備えて

以下のものをいつでも持ち出せるように用意しておきましょう。

- ① 3日分程度のエサと水
- ② 食器
- ③ 常用薬
- ④ トイレ用品
- ⑤ ケージなどの収容用品

避難拠点（区立小中学校）へは、上記の物を持って、猫と一緒に避難してください。

猫とはぐれても再会できるよう、日頃から、猫に名札などを付けておきましょう。